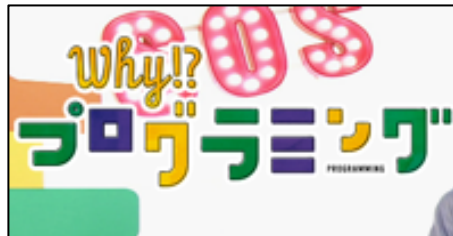


瀬戸 SOLAN 小学校の記念すべき第1回のスポーツフェスティバルまで残り1週間となり、体育で習得したりリズムダンスを活用した「Good Time」のダンスや、「パプリカ」の英語版の練習も佳境を迎えています。先日、毎朝のメッセージボードに「My Time にオープンスペースを開放するからダンスの練習を自由にしていいよ」と書くと、クラスの半分程度の子どもたちが自ら練習しに行っていました。家で練習スペースがなくて困っていると相談しに来た子には、「座ったままで手だけ使って、ダンスの流れの確認をしたら練習になるよ」と伝えています。主体的に自主練をしたり、困っていることを相談しに来たりする姿から、子どもたちの意欲がとても伝わってきます。23日(土)の本番当日は、各学年ダンスのフィナーレを飾ります。頑張って踊る姿を楽しんでいただければと思います。

プログラミング ~青山学院大学 阿部先生~

10/13(水)に青山学院大学特任教授の阿部和広先生が子どもたちにプログラミングの授業をしてくださいました。NHK for School の「Why!?プログラミング」という番組の監修をしておられるため、お話はとても面白く分かりやすいものでした。子どもたちから事前に集めた質問には、プログラミングや micro:bit だけでなく、Apple Pencil や micro:bit を iPad に接続するために使う Bluetooth に関連するものもあり、改めて子どもたちの関心の高さや、子どもらしい素朴な疑問に触れることができました。阿部先生は、プログラミングの言葉の意味や歴史、プログラムのミスを意味する「バグ」の由来、Bluetooth の構造などをとても分かりやすく説明してくださいました。執筆された micro:bit の本や、監修されたプログラミングのしかけ本、また NHK for School の「Why プログラミング!?!」はどれも本当に面白いものです。機会があれば是非ご覧ください。



学級活動 ~ 家庭学習について~

これまで何度も書かれていただいている「家庭学習について」、第2クォーター末の学級懇談会でいただいたご意見を少し反映させていただき、合計数のカウントや土日の項目を追加したり、SOLAN が大事にしている振り返りも書いたり、変更を加えています。

クラスでは、バランスについても話し合い、苦手や時間がかかるものがあるものや、数をこなすことが目的化している恐れがあることも挙がりました。また曜日や特定の日によって、家族の予定が入ったり、帰宅後の疲れや体調不良もあり日によっては4つやるのが難しかったりする日があることも挙がりました。

そこで今回、家庭学習の進め方については、初めて2パターンの種類に分け、1日4つ以上の継続派と自分で調整ができる1週間24個以上派の種類から選び、1週間行うことにしました。変更が多くて申し訳ありませんが、学年目標である「児童自らが考えて行動できる『考動』」を目指すためにも、子どもたちと話し合い、考え方や目的意識を習得できるよう、選択肢を与えたり子どもたちの意見を反映させたりしながら進めていきたいと思えます。

写真は阿部先生がプログラミングの授業をしてくださっている様子、そして体育でダンス練習を行っている様子です。